

第23回無形文化遺産理解セミナー

Health(健康)の  
無形文化遺産

# 鍼灸学 中国医学の

平成30年

11月3日(土・祝)  
午後2時~3時30分

会場 堺市博物館ホール

定員 100名(参加無料、要申込)

主催 堺市

堺市博物館

SAKAI CITY MUSEUM

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内  
TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263  
E-mail hakugaku@city.sakai.lg.jp  
URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan>



世界文化遺産を大阪に  
百舌鳥  
古市古墳群  
World Cultural Heritage Site Sakai



# Health (健康) の無形文化遺産

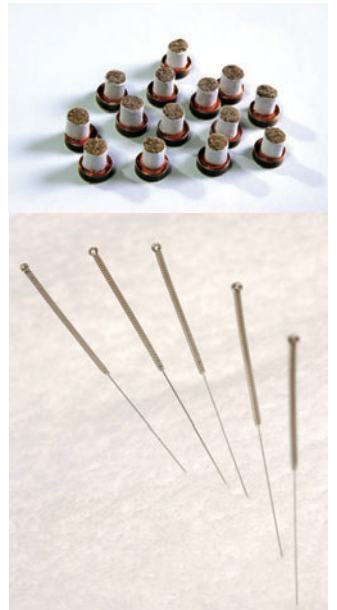
無形文化遺産には、よく知られる伝統芸能や伝統工芸のほかに、ヒーリング、薬草の知識、伝統医学など、人間の健康ケアに関わるものも多く含まれています。中国の「伝統中国医学の鍼灸」(2010年)、韓国の伝統武術「テッキョン」(2011年)、インドの「ヨーガ」(2016年)などがユネスコの無形文化遺産代表一覧表に登録されています。これらの無形文化遺産を紹介することで、文化の多様性を理解していただくだけでなく、高まりつつある人々の健康に対する意識にも役立つと考えます。

## 中国医学の鍼灸学

◎日時：11月3日(土・祝) 午後2時～3時30分

◎会場：堺市博物館ホール

◎講師：王 強 ブリック薬局新大阪店漢方相談室室長  
中国南京中医薬大学臨床教授／社団法人日本東洋医学会会員



### 今回のセミナーについて

「伝統中国医学の鍼灸」は2010年にユネスコ無形文化遺産代表一覧表に登録されました。鍼灸は鍼(はり)や灸(きゅう)を用い、身体の経絡やツボに刺激を与えることで様々な病気の治療及び健康増進をめざす医療技術で、中国医学の独特な治療法の一つとして知られています。三千年の歴史を持つ鍼灸が現在、中国のみならず、日本や欧米各国でも注目を浴びています。

このセミナーでは、鍼灸の由来や歴史、その独特な治療法を説明するとともに、日常によく見られる身体のお悩みと不調に対処する、簡単なツボ揉み術を紹介し、皆さまと一緒に実践してみます。より多くの方に鍼灸をもっと身近に感じ、ご自身による症状の改善と病気の予防に役立てば幸いです。



#### 講師紹介

1981年中国南京中医薬大学卒業。84年同大学大学院内科研究科入学、1987年医学博士号を取得。1990年9月大阪市立大学医学部の客員研究員として来日。1993年(株)EMシステムの祥漢堂薬局(ブリック薬局の前身)で主任相談員として、漢方医学の相談を担当する。2007年南京中医薬大学付属病院臨床教授に就任。

著書には「知ってほしい中国医学、難病を克服する底力」(毎日新聞社)。出版当時、大きな反響を呼び、人々の中国医学への関心を高めてきた。日本東洋医学会学術総会で通算13回の講演を行った。ほかに、NHK健康番組の出演(2018年9月)など、大学、研究機関や市民講座における講演や、テレビ・ラジオの出演などを通じて、中国医学と漢方医学の普及に努めている。

### 「お申し込み方法」

電子申請システム、電子メール、FAXまたは電話でお申込みください。  
電子メール、FAXの場合は、参加希望者全員の氏名(ふりがな)、住所、  
電話・FAX番号を明記の上、堺市博物館 無形セミナー係へお申込みください。  
TEL.072(245)6201 FAX.072(245)6263  
E-mail:hakugaku@city.sakai.lg.jp

電子申請システムでの  
お申込みはこちら▶



### 「お申し込み受付・定員」

10月10日(水) 午前9時30分から  
受付開始、先着順100名。

#### 予告 無形文化遺産理解事業2018「剪紙(Paper-cut)―暮らしを飾る切り紙」

- ①無形文化遺産シリーズ展「中国と日本の切り紙―新年を迎える紙の花」  
平成30年11月20日(火)～平成31年1月20日(日)
  - ②無形文化遺産ワークショップ「切り紙を作ってみよう(仮)」12月15日(土)
  - ③無形文化遺産理解セミナー「中国黄土高原の暮らしを彩る窓花(仮)」12月16日(日)
- ②③は要申込。詳細は広報さかい11月号や当館ホームページをご確認ください。

- 開館時間 午前9時30分～午後5時15分(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日・休日の場合は開館)
- 観覧料 特別展開催期間中(10/6(土)～11/4(日))(全館観覧料)(10/21(日)は無料)  
一般500円(400円)／高校大学生250円(170円)／小中学生50円(30円)  
上記期間以外  
一般200円(160円)／高校大学生100円(70円)／小中学生50円(30円)  
※( )内は20名以上の団体料金  
※堺市内在住・在学の小中学生は無料  
※堺市在住の65歳以上の方は無料(住所および年齢を確認できる証明書の提示が必要)  
※障害のある方は無料(要証明書)



#### ◆交通案内

- 電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車徒歩約6分
- バス 南海高野線「堺東」駅から  
南海バス(40系統で約10分)、  
バス停「堺市博物館前」下車徒歩約4分
- 駐車場 大仙公園仁徳御陵駐車場(仁徳陵東南・有料)